

調べてみよう

自分の住んでいる町や村の祭りやしきたりを調べてみよう。



日本人の主食、お米は昔から作られ、それにまつわる文化もたくさん残っている。

お米が生んだお祭りや地域のしきたりは、その土地ならではのものです。先人から何代も受け継がれてきた大切なものが多い。図書館に行つて調べるのもいいけど近所のおじいちゃんおばあちゃんに直接聞いてみるのもいいかも。

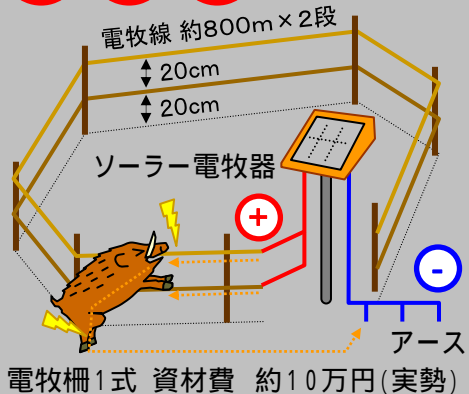
みんなで調べて地図を作れば地域のお宝マップのできあがり。

電牧柵の設置にチャレンジ

コラム
実践活動
レポート



電牧柵 設置データ



支柱建て込み



電牧線設置



電牧器設置



田麦野集落協定
代表 後藤茂さん

田麦野公民館
館長 村山千代美さん

雪の多い地域には生息していなかったイノシシ。近年生息地域が拡大して、田麦野地区でも被害が発生するようになった。

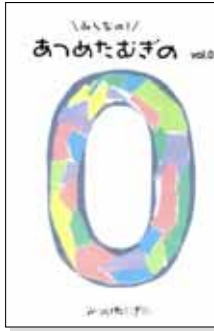
そこで、中山間直接支払交付金を活用して電牧柵の設置にチャレンジした。

昨年度から実施しているもので、今年集落の関係者40人程で約10haの水田に延べ8時間程度かけて設置が完了。大きな被害もなくなり不安が解消されてきていると話している。

田麦野の魅力伝えたい

「あつめたむぎの」

芸工大生と地域が
連携したお宝いかし



あつめたむぎの Vol.0



Vol.1 昔の遊び編



Vol.2 食べ物編

天童市東方の山間部にある田麦野集落。昔は狸野(たぬきの)といわれ、今でも山村ならではの生活文化とともに、歴史を感じさせる景色、資源が地域の随所にあふれている。活かされていなかったこれらの資源を再発見し、再活用していくことと東北芸術工科大学の課外活動メンバー「みつめたむぎの」が地域に関わり、現地の取材や行事への参加などを通じて資源の磨き上げが行われている。

棚田などの景観をテーマにした撮影会や展示会の開催、お散歩マップづくりなど意欲的に取り組んでいる。また、田麦野の魅力をまとめた活動報告書「あつめたむぎの」を作成し、内外に情報を発信している。

たむぎのMAP

たむぎのもっと、一緒に楽しみ歩きましょう。【内巻紙M 600】

<p>主な施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高橋の足守史跡神社 023-656-2955 ② 天童高橋ロッジ 023-697-3428 ③ 田麦野駅前郵便局 023-697-7750 ④ レストラン 田麦野ブーガ 023-657-3613 ⑤ 悠遊舎(ツバサ) 023-658-2019 	<p>バス 有償バスが運行しています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>山交バス</td> <td>023-656-2925</td> <td>023-651-9731</td> </tr> <tr> <td>天童バス</td> <td>023-652-5221</td> <td>023-652-1111</td> </tr> </table>	山交バス	023-656-2925	023-651-9731	天童バス	023-652-5221	023-652-1111	<p>発行 田麦野地域づくり委員会 (山形県田麦野(法華寺)) 天童市役所(農林課) 023-654-1111</p> <p>第1作 東北芸術工科大学 藤野 洋祐・ 田中 聖一・ 清達 純 ツバサ・内村 正彦 山形山車隊</p>
山交バス	023-656-2925	023-651-9731						
天童バス	023-652-5221	023-652-1111						

田麦野に関するお問い合わせ先 天童市立田麦野公民館 Tel. 023-656-2955